

Injury Alert (傷害速報)類似事例

抱っこ紐からの墜落による頭部外傷(No.41 抱っこ紐からの転落による頭部外傷の類似事例13)

事例	基本情報	年齢：0歳 1か月 性別：男児 体重：4kg 身長：53cm
	家族構成	父、母、兄(3歳)
	発達・既往歴	特記事項なし
臨床診断名		側頭骨骨折
医療費		入院 363,470円
原因対象	対象名称	抱っこ紐
	入手経路 使用状況	母の姉より譲渡されたが説明書などはなく、兄の保育園送迎の際に本児を抱っこするため、生後1か月後より使用していた。本来は説明書にも記載してあるように、使用すべきベビーウエストベルト(セーフティベルト)も譲渡されていなかったため、片手を添える形で使用していた。
発生状況	発生場所	兄の保育園前の道路
	周囲の人 周囲の環境	本児は母に反対抱きされていた。母は兄のベビーカーを片手で押しながら、もう片手を添えながら抱っこ紐で本児を抱えていた。
	発生年月日	2021年12月X日(火) 午後4時10分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	兄を保育園へ迎えに行った際、母は立位の状態で、抱っこひもの左側から本児がずり落ちて、アスファルトの地面に墜落して受傷した。本児は、抱っこ紐の上からフード付きのダウンの掛け物をしており頭部はガードされていたが、右側頭部に皮下血腫を認めており、受傷後35分で医療機関を受診した。
医療機関受診時以降の 治療経過 転帰		医療機関受診時、本児は啼泣しており意識清明であった。来院時バイタルサインは、体温37.1℃、心拍数156回/分、呼吸数44回/分、血圧106/40mmHg、SpO ₂ 100%であった。右側頭部に4cm大の血腫を認めており、3か月未満の児であったため頭部CT検査を行ったところ側頭骨骨折を認め、頭蓋内出血はなかった。保存加療のみで経過観察入院とし、その後意識状態や神経所見の悪化はなく、哺乳も良好であった。受傷22時間後に実施した頭部MRIで新たな病変を認めなかった。右後頭部から頭頂部にかけての血腫は消退傾向となったのを確認しX+4日に退院した。
キーワード		抱っこ、墜落外傷、側頭骨骨折